

# 認知症あんしん相談 ガイドブック

(認知症ケアパス)

## ～認知症になっても住み慣れた地域の中で暮らしていくために～

「認知症になったら、入院や施設を利用せざるを得ない」と思われがちですが、**家族や地域の支え**があれば住み慣れた地域で「その人らしい生活」を続けることができます。

この認知症ケアパスは、認知症の人を地域全体で支えていくため、認知症の発症から様々な生活上の障害が進行していく状況に合わせて、**いつ、どこで、どのような医療・介護・福祉サービスなどを受けることができるか**を示したものです。

認知症について  
知りたい方へ

ご自身や大切な方が  
認知症の診断を  
受けた方へ



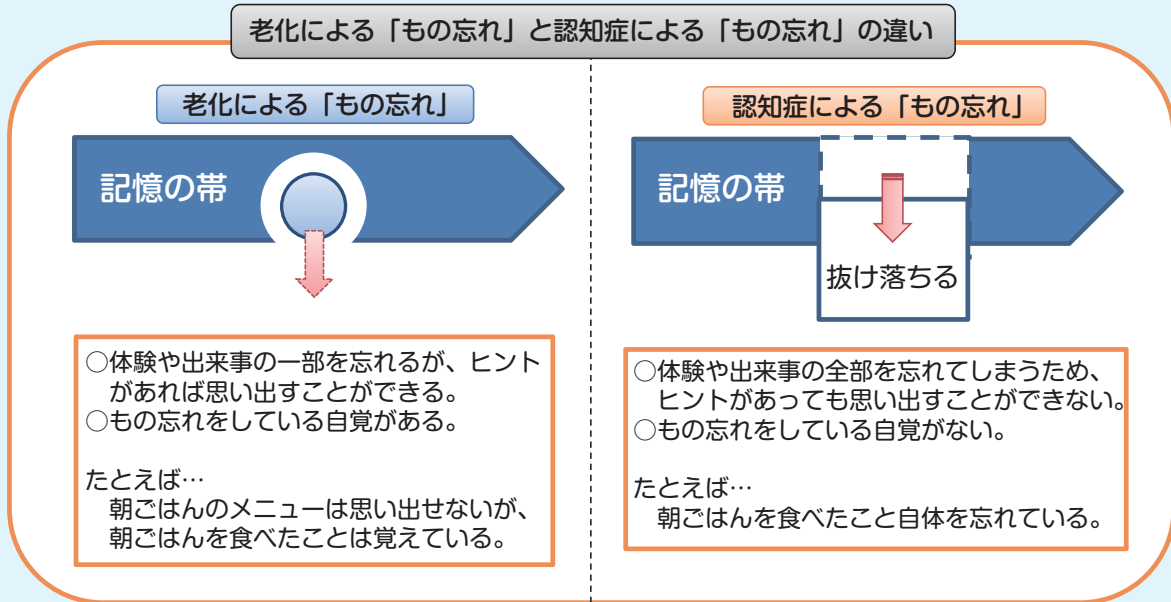
### 《目次》

1. 認知症を理解する . . . . . 1～2 ページ
2. 「認知症」早期発見の目安 . . . . . 3 ページ
3. 認知症かな？と思ったら . . . . . 4 ページ
4. 認知症の進行と主な症状・受けられるサービスの例 . . . 5～6 ページ
5. 認知症の人を介護している家族の気持ち . . . . . 7 ページ
6. 認知症の人への対応、関わり方のポイント . . . . . 8 ページ
7. 認知症の予防 . . . . . 9 ページ
8. その他のサポート . . . . . 10～12 ページ
9. その他の相談機関 . . . . . 13～14 ページ
10. その他の資料・情報 . . . . . 最終ページ

# 1. 認知症を理解する

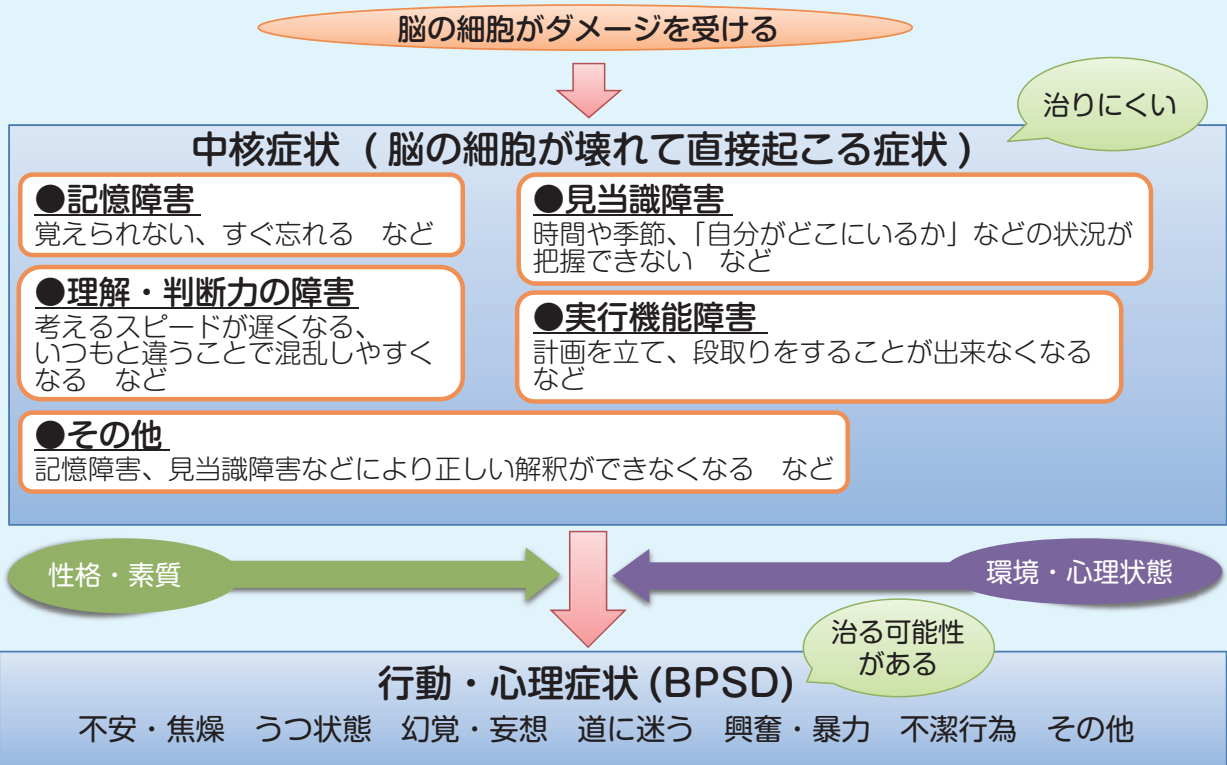
## 認知症とは？

認知症とは、いろいろな原因で脳の細胞が死んでしまったりして、脳の働きに不都合が生じ、様々な障害が起こり、生活する上で支障が、およそ6カ月以上継続している状態を指します。



## 認知症の症状

脳の細胞が壊れることによって直接起こる**中核症状**と、本人の性格や環境、人間関係など様々な要因が絡み合って起こる幻覚・妄想などの精神症状および日常生活への対応が困難になる行動障害の**行動・心理症状 (BPSD)** があります。



## 主な認知症の種類と特徴

### ●アルツハイマー型認知症

脳の細胞の働きが少しずつ失われ死滅し、委縮していくため、機能全般が低下していきます。

#### ○主な症状、特徴

- ・ゆっくりと進行していく
- ・機能低下は全般的に進む
- ・もの忘れの自覚がなくなる
- ・同じことを何度も繰り返す
- ・人格が変わることがある



### ●レビー小体型認知症

「レビー小体」という特殊な物質が蓄積された結果、脳の細胞が損傷を受けて発症します。

#### ○主な症状、特徴

- ・幻視が現れる（見えないものが見える）
- ・歩行が小刻みで転倒しやすくなる
- ・初期にはもの忘れの自覚がある
- ・被害妄想が起こりやすい
- ・人格は比較的保たれる

### ●前頭側頭型認知症

脳の前頭葉（前の部分）や側頭葉（横の部分）で、神経細胞が減少し、脳が委縮することで発症します。

#### ○主な症状、特徴

- ・初期には、もの忘れなどの「記憶障害」が現れにくい
- ・遠慮がなくなったり、暴力的になるなど変化が見られる
- ・万引きや交通違反など反社会的行動をすることもある
- ・柔軟な対応ができず好き勝手に行動しているように見える



### ●脳血管性認知症

脳梗塞や脳出血など脳血管疾患のために、病気が起きた部分の脳の細胞の働きが失われることで発症します。

#### ○主な症状、特徴

- ・機能低下はただちに起こる
- ・初期にはもの忘れの自覚がある
- ・感情の制御がしにくくなる
- ・片麻痺など神経障害が起こりやすい
- ・人格は比較的保たれる

### 若年性認知症とは？

65歳未満で発症した場合を「若年性認知症」といいます。年齢から「うつ病」など他の病気と診断されてしまうこともあり、認知症の診断までに時間がかかってしまうことがあります。

働き盛りの年代で発症するため、本人の就労及び本人や家族の生活支援が重要になります。

**相談先** 鹿児島県若年性認知症支援コーディネーター ☎099-251-4010  
(鹿児島県鹿児島市鴨池新町1-7 鹿児島県社会福祉センター2階)



## 2. 「認知症」早期発見の目安

日常の暮らしの中で、いくつか思い当たることがあれば、かかりつけ医や認知症に関する相談機関に相談してみましょう。（出典：認知症の人と家族の会「家族がつくった認知症早期発見の目安」）

自分や大切な人も含め、認知症は誰でもなる可能性があります。

もともと、私たちは得意なことと苦手なことがあるなかで、お互いに協力し合って生活を送ることができています。

たとえ、認知症によってできないことが増えてきても、みんなで協力し合い、時にはサービスや人を頼ることで安心した生活を送ることができます。

どうか安心して、相談・受診をしてください。



### ●もの忘れがひどい

- 1 今切ったばかりなのに、電話の相手の名前を忘れる
- 2 同じことを何度も言う・問う・する
- 3 しまい忘れ置き忘れが増え、いつも探し物をしている
- 4 財布・通帳・衣類などを盗まれたと人を疑う

### ●判断・理解力が衰える

- 5 料理・片付け・計算・運転などのミスが多くなった
- 6 新しいことが覚えられない
- 7 話のつじつまが合わない
- 8 テレビ番組の内容が理解できなくなった

### ●時間・場所がわからない

- 9 約束の日時や場所を間違えるようになった
- 10 慣れた道でも迷うことがある

### ●人柄が変わる

- 11 些細なことで怒りっぽくなった
- 12 周りへの気づかいがなくなり頑固になった
- 13 自分の失敗を人のせいにする
- 14 「このごろ様子がおかしい」と周囲から言われた


### ●不安感が強い

- 15 ひとりになると怖がったり寂しがったりする
- 16 外出時、持ち物を何度も確かめる
- 17 「頭が変になった」と本人が訴える

### ●意欲がなくなる

- 18 下着を替えず、身だしなみを構わなくなった
- 19 趣味や好きなテレビ番組に興味を示さなくなった
- 20 ふさぎ込んで何をするのもおっくうがり、嫌がる

### ★認知症の医療に関する相談★もの忘れの相談ができる医師、認知症サポート医

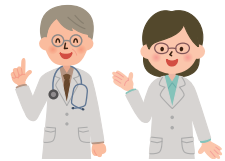
もの忘れの相談ができる医師	適切な認知症診断の知識・技術や家族からの話や悩みを聞く姿勢を習得するための研修を修了した、様々な診療科の医師（かかりつけ医）です。	鹿児島県 ホームページ 
認知症サポート医	かかりつけ医の相談に対する助言や支援を行い、また、長寿あんしん相談センター等への支援協力や連携を推進する役割の医師です。	

### 3. 認知症かな？と思ったら

わが国の認知症高齢者の数は、2025年には約700万人、65歳以上の高齢者の約5人に1人に達することが見込まれており、**今や認知症は誰もが関わる可能性のある身近なものです。**

#### ●早期診断、早期治療が大切なわけ●

「老化によるもの忘れかも…」、「本人が認知症であることを認めたくない」、「人に知られたくない…」など、様々な理由により病院を受診しなかったり、遅れたりすることがありますが、認知症についても早期受診や早期治療は非常に重要です。



#### ●早い時期に受診することのメリット●

- 病気が理解できる時点で受診して少しずつ理解を深めていけば、生活上の障害を軽減でき、その後のトラブルを減らすことも可能です。
- 程度の軽いうちにあらかじめ後見人を決めておく（成年後見制度）などの準備をしておけば、認知症であっても自分が希望する生き方を送ることは可能です。
- アルツハイマー型認知症は、早期に治療を開始することで進行を遅らせることができます。

#### ●治る病気や一時的な症状の場合があります●

認知症のような症状がでて、治る病気や一時的な症状の場合もありますが、長期間放置すると回復することが難しくなります。

**正常圧水頭症、脳腫瘍、慢性硬膜下血腫**…手術などの処置でよくなる場合もあります。

**甲状腺ホルモン異常**…内科的な治療でよくなる場合もあります。



**不適切な薬の使用**…薬をやめたり調整することで回復します。



#### ★認知症の医療に関する相談★ 認知症疾患医療センター


認知症の鑑別診断、急性期治療、専門医療相談などを行います。

※祝日、お盆、年末年始を除く

名称	谷山病院	パールランド病院
住所	小原町 8-1 	犬迫町 2253 番地 
電話 (相談日時)	099-269-4119 (月～金曜日 9時～17時)	099-238-0168 (月～金曜日 9時～17時) (土曜日 9時～12時)

## 4. 認知症の進行と主な症状・受けられるサービスの例（代表的なアルツ

認知症は徐々に進行し、症状が変化します。 家族や周囲が認知症を理解し、進行に

	正常なレベル	軽度認知障害 (MCI) 	認知症 初期 (日常生活に支障はあるが、概ね自立)
本人の様子 の例		<ul style="list-style-type: none"> <li>●もの忘れがあっても自立して生活できている</li> </ul> ※軽度認知障害 (MCI) … 認知症ではないが、認知症になる前の段階。認知症の初期症状とは異なる。5年前後で約半数が認知症に	<ul style="list-style-type: none"> <li>●約束が思い出せない</li> <li>●物事が覚えにくい</li> <li>●やる気がでない</li> <li>●不安が強い</li> <li>●「ものを盗まれた」などのトラブルが増える</li> <li>●失敗を指摘すると怒り出すことがあるなど</li> </ul>
家族・周囲の心構え	<ul style="list-style-type: none"> <li>○認知症の正しい知識や接し方などを学びましょう。</li> <li>○高齢者本人の「思い」や「趣味・趣向」を把握しておき、認知症になった時に「その人らしく」生活していくための準備をしておきましょう。</li> <li>○生活上の支障が大きくなる前に、家族や地域の人達に見守りや声掛けのお願いをしておきましょう。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>○家族間で今後の介護の事などについて話し合っておきましょう。</li> <li>○専門医療機関の受診や介護保険サービスの導入について、早めに長寿あんしん相談センターなどに相談することが大事です。</li> </ul>
サービスの種類	相談支援	行政窓口、長寿あんしん相談センター（13・14ページ）、	
	認知症・介護予防	お達者クラブ・よかよか元気クラブ（9ページ）、	
	見守り・安否確認	認知症等見守りメイト（10ページ）、	
		GPS等加入費用等の助成（11ページ）、	
	配食サービス 買い物支援 その他生活支援	心をつなぐ訪問給食事業（12ページ）など	
		弁当配達など民間の配食サービス など	
		移動販売、配達など民間の買い物支援サービス など	
		ワンコインまごころサービス（12ページ）、自費ヘルパー	
		まごころ収集：家庭ごみの高齢者等戸別収集サービス	
	権利擁護	成年後見制度（11ページ）	
認知症初期集中支援チーム（10ページ）			
家族支援	認知症カフェ（7ページ）、認知症介護教室（10ページ）、		
医療サービス	もの忘れ相談ができる医師・認知症サポート医（3ページ）、		
介護保険サービス	介護保険制度（11ページ）		

# ハイマー型認知症の進行の例：発症から時間が経過して、進行していく）

合わせて上手に対応していくことが重要です。

認知症 中期 (日常生活に手助け・介助が必要)	認知症 後期 (常に介護が必要)
<ul style="list-style-type: none"> <li>●道に迷ってしまうことが多くなる</li> <li>●妄想が多くなる</li> <li>●すぐ興奮する</li> <li>●着替えや食事、トイレがうまくいかなくなる</li> <li>●服を着ることができない</li> <li>●ついさっきのことも忘れる</li> <li>●時間や場所がわからないなど</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●表情が乏しい</li> <li>●尿や便の失敗が増える</li> <li>●ほぼ寝たきりで意思疎通が難しい</li> <li>●日常生活全般にいつも介護が必要</li> <li>●家族の顔や使い慣れた道具がわからないなど</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>○介護する家族自身の健康管理に気を付けましょう。</li> <li>○介護の負担が増えるため、困ったことがあったら抱え込まず、早めに担当ケアマネジャーや長寿あんしん相談センターに相談し、各種サービスを利用しましょう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○日常生活でできないこと（食事・排せつ・清潔を保つなど）が増え、合併症を起こしやすくなることを理解しておきましょう。</li> <li>○どのような終末期を迎えるか家族間で話し合っておきましょう。</li> </ul>

ケアマネジャー など

介護予防事業、ふれあい会食 など

地域住民・民生委員等による見守り など

かごしま市認知症おかえりサポートシステム（11 ページ） など

など民間の生活支援サービス など

（12 ページ） など

認知症介護の電話相談（7 ページ） など

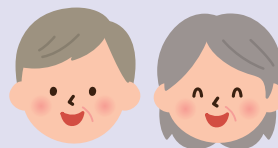
認知症疾患医療センター（4 ページ） など

## 《ご紹介》

厚生労働省  
認知症本人大使  
「希望大使」

認知症の人  
本人からの発信の  
機会が増えるよう、  
厚生労働省が認知  
症に関する普及啓  
発を行う「希望大  
使」として任命し  
ています。

【認知症の人から  
メッセージ動画】



～メモ欄～

## 5. 認知症の人を介護している家族の気持ち

認知症の人を介護している家族などの気持ちを理解し、どんな応援をすればいいのかを考えてみることは、認知症の人を支える活動の一環としてとても大切です。

### 【心理ステップ】

#### 第1ステップ とまどい・否定

- ・異常な言動にとまどい、否定しようとする。
- ・他の家族にすら打ち明けられずに悩む。

#### 第2ステップ 混乱・怒り・拒絶

- ・認知症への理解の不十分さから対応の仕方が分からず、混乱し、些細なことに腹を立てたり叱ったりする。
- ・精神的、身体的に疲労困ぱい、拒絶感・絶望感に陥りやすいもっとも辛い時期。

#### 第3ステップ 割り切り

- ・怒ったり、イライラしても何もメリットはないと思い始め、割り切るようになる時期。
- ・症状は同じでも介護者にとって「問題」としては軽くなる。

#### 第4ステップ 受容

- ・認知症に対する理解が深まって、認知症の人の心理を介護者自身が考えなくてもわかるようになる。
- ・認知症である家族のあるがまを受け入れられるようになる時期。



### ☀️ ご家族の方へ ☀️

家族が認知症になったとき、誰もがショックを受けます。戸惑いや混乱は当たり前の感情です。

時間や周りのサポートによって、4つの心理ステップを進んだり戻ったりしながら、ゆっくり受容に向かっていけます。

焦らず、一人で（家族だけで）抱え込まないでください。

困っていることも誰かに相談したら解決するヒントが見えることがあります。自分をいたわる心も忘れずに。

### 【気軽に相談できる場所】

#### 認知症カフェ



認知症の人、家族、地域の方など、どなたでも気軽に交流や相談ができる場所です。

⇒市のホームページでご紹介しています。

詳細については各カフェへお問い合わせください。



#### 認知症介護の電話相談

不安や悩み、認知症の人への介護の仕方などについての相談ができます。



平日（月～金曜日）10時～16時 ※祝日、年末年始は除く

⇒認知症の人と家族の会鹿児島県支部（099-257-3887）へ

※若年性認知症については若年性認知症相談窓口（099-251-4010）へ



## 6. 認知症の人への対応、関わり方のポイント

### 「見守る」

いきなり近づいたり、ジロジロ見られると不安な気持ちになりやすいです。

### 「声をかけるときは1人で」

複数で取り囲まれると恐怖心をあおります。1対1でゆっくり会話をしましょう。

### 「後ろから声をかけない」

急に声をかけられるのは苦手です。相手の視野に入ってから声をかけましょう。

### 「余裕をもって対応する」

混乱や焦りは相手に伝わっています。自然な笑顔で対応しましょう。

### 「相手の言葉に耳を傾けてゆっくり対応」

急がされたり、同時に複数の問いに答えることが苦手です。ゆっくりと相手のペースで会話をしましょう。

### 「相手に目線を合わせて」

目線を合わせてあいづちやうなずきも交えて対応しましょう。

### 「おだやかに、はっきりとした滑舌で」

耳が聞こえにくい方も多いため、早口、大声、高い声は聞こえにくい場合があります。



❁ 「笑顔で」、「相手のペースに合わせて」、「やさしく」を心がけると相手にとって良い感情が残ります。

❁ 日常生活のなかでも、本人ができるところはしてもらい、できないところを協力し合うことが大切です。

❁ 対応が上手くいかないとき、余裕がもてないときには無理をせず、安全を確保したうえで一旦そばを離れるなどして、気持ちを整えてから対応することも大切です。

### 【認知症の理解を深める】

#### 認知症サポーター



認知症サポーターは認知症について正しく理解し、偏見を持たず、認知症の人や家族を温かく見守る応援者です。

90分の養成講座で認知症への理解を深めます。  
⇒長寿あんしん相談センター本部（099-813-8555）へ



## 7. 認知症の予防

認知症になりにくい生活習慣を身に付け、長く続けていくことで、認知症の予防や発症を遅らせることにつながる可能性があります。

### 【 認知症 予防の10カ条 】(出典：認知症予防財団)

1. 塩分と動物性脂肪を控えたバランスのよい食事を
2. 適度に運動を行い足腰を丈夫に
3. 深酒とタバコはやめて規則正しい生活を
4. 生活習慣病（高血圧、肥満など）の予防・早期発見・治療を
5. 転倒に気をつけよう 頭の打撲は認知症招く
6. 興味と好奇心をもつように
7. 考えをまとめて表現する習慣を
8. こまやかな気配りをしたよい付き合いを
9. いつも若々しくおしゃれ心を忘れずに
10. くよくよしないで明るい気分で生活を



自宅で簡単「鹿児島よかよか体操」！

・各保健センター保健福祉課ではDVDの無料貸出しをしております。



### 【地域で参加できる介護予防の場】

#### お達者クラブ



地域の公民館等で、体操や健康講座、創作活動、レクリエーションなどの介護予防活動を行います。

#### よかよか元気クラブ



概ね週1回活動する集まりで、「鹿児島よかよか体操」を中心とした健康づくりを行います。

⇒地域で参加できる介護予防の場については、お近くの保健センターまでお問い合わせください。

北部保健センター 099-244-5693

吉田地区保健センター 099-294-1215

東部保健センター 099-216-1311

桜島地区保健センター 099-293-2360

西部保健センター 099-252-8522

松元地区保健センター 099-278-5417

中央保健センター 099-258-2370

郡山地区保健センター 099-298-2114

南部保健センター 099-268-2315

喜入地区保健センター 099-345-3434

## 8. その他のサポート

鹿児島市には様々なサービスがありますが、サービスだけで認知症の人やその家族を支えていくことは困難です。認知症の人が住み慣れた地域で、その人らしい生活を続けていくためには、地域の「支える力」も重要です。

### 認知症介護教室



認知症の人を介護する家族や、認知症の介護について学びたい人への講座です。  
また、参加者同士が交流できる時間もあります。  
⇒開催については、市民のひろばや市のホームページ等でお知らせします。

### 認知症等見守りメイト

メイト利用→



ボランティア希望者→  
(養成講座)



認知症等見守りメイト（ボランティア）が認知症と思われる高齢者等へ見守りや声かけ等を行います。認知症等見守りメイトとして活動したい方も募集中です！  
⇒お住まいの地域の長寿あんしん相談センター（13・14ページ）へ



### 認知症初期集中支援チーム

複数の専門職が認知症の人やその疑いのある人及びその家族に関わり、早期診断・対応に向け、介護サービス利用や介護負担軽減などのサポートを行います。  
⇒お住まいの地域の長寿あんしん相談センター（13・14ページ）へ

### 認知症あんしんセミナー

認知症について学べる講演会を年1回開催しています。  
⇒開催については、市民のひろばや市のホームページ等でお知らせします。

## 介護保険制度

【市ホームページ】



冊子「わたしたちの介護保険」



介護認定（申請書）



施設での通所サービスや宿泊、ホームヘルパーや介護職員などの訪問によって、食事や入浴といった日常生活上の支援や機能訓練などが受けられます。介護認定を受けて、必要な介護の状況に応じたケアプランをケアマネジャーが作成します。

⇒介護保険課：認定に関すること（099-216-1278）

サービスに関すること（099-216-1280）へ

※介護保険認定を受けている方の介護保険サービスの詳細や利用については、担当のケアマネジャーへご相談ください。



## かごしま市認知症おかえりサポートシステム

【市ホームページ】



市 LINE  
公式アカウント



市の LINE 公式アカウントを活用し、認知症やその疑いにより行方不明となった登録者の情報を協力サポーターに配信し、行方不明者の早期発見につなげます。

⇒利用者登録：認知症支援室（099-808-2805）または

お住まいの地域の長寿あんしん相談センター（13・14 ページ）へ

⇒協力サポーター登録：市 LINE 公式アカウントを友だち追加し、「受信設定」へ



## GPS 等加入費用等の助成（高齢者見守り支援事業）



在宅の認知症高齢者やその疑いのある人が、行方不明になるのを防ぐために、位置情報サービス等（GPS・PHS など）を利用する家族等に対して、加入経費の一部を助成します。

⇒認知症支援室（099-808-2805）へ

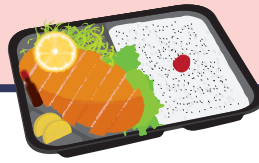
## 成年後見制度



認知症などにより判断能力が不十分になった人の生活や権利を守り、地域で自分らしく暮らせるように支援する制度です。

⇒成年後見センター（099-210-7073）へ

## 心をつなぐ訪問給食事業



安否の確認、食生活の向上を図るため、デイサービスセンターまたは老人保健施設等で調理した食事をお届けします。

⇒長寿支援課在宅支援係（099-216-1267）へ

## まごころ収集（家庭ごみの高齢者等戸別収集サービス）



家庭ごみを、ごみステーションまで出すことが困難な高齢者や障害をお持ちの方々のご自宅（玄関先）までごみを収集に伺うサービスです。

⇒清掃事務所（099-238-0201）または南部清掃工場（099-261-5588）へ

## ワンコインまごころサービス（シルバー人材センター）



65歳以上で構成される世帯に対し、ワンコイン（100円、500円）でゴミ出しや電球・電池の交換、台風前の戸締り、日用品の買い物などの短時間のサービスを提供いたします。

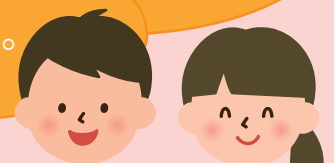
⇒公益社団法人鹿児島市シルバー人材センター本部（099-252-4661）へ

※シルバー人材センターは原則60歳以上の高齢者の自主的団体で、今までの技術や経験を活かして社会に役立つことをしたいという方々に対し、臨時的・短期的、または軽易な仕事を請負・委任、派遣の形式で受注し提供する公益法人です。

その他にも民間の事業所で配食サービスや買い物支援を行っている場合があります。

⇒お近くの長寿あんしん相談センター（13・14ページ）

またはケアマネジャーへお問合せください。



※それぞれの事業やサービスについては、利用の要件等がある場合もあります。詳細については連絡先へお問い合わせください。

## 9. その他の相談機関

・長寿あんしん相談センター管轄検索  
・各種認知症事業の案内、申し込みなど



### 【地域の長寿あんしん相談センター（地域包括支援センター）】

長寿あんしん相談センターでは、保健師・社会福祉士・主任介護支援専門員などの専門スタッフが、高齢者やその家族の相談に対応します。

○相談日時：月曜日～金曜日 8時30分～19時（※の相談時間は8時30分～17時15分）  
17時15分以降、緑ヶ丘は吉野、星ヶ峯は谷山北、武岡は武・田上にて対応

退院後の生活に  
不安がある

介護保険を  
利用したいが  
よくわからない…

認知症かも？  
まずはどこに  
相談すれば…

### 【長寿あんしん相談センター管轄一覧】

事業所名	住所・電話		管轄町名
郡山※	住所	郡山町 141 番地 (郡山地区保健センター1階)	花尾町、有屋田町、川田町、郡山町、郡山岳町、西俣町、東俣町、油須木町
	電話	099-245-6601	
	FAX	099-245-6602	
吉田※	住所	本城町 1687 番地 2 (吉田福祉センター2階)	西佐多町、東佐多町、本城町、本名町、宮之浦町、牟礼岡 1～3 丁目
	電話	099-293-7655	
	FAX	099-293-7656	
吉野	住所	吉野町 3046 番地	大明丘 1～3 丁目、吉野 1・2 丁目、吉野町 (磯、花倉、三船、竜ヶ水、平松地区を除く)
	電話	099-295-7301	
	FAX	099-295-7303	
緑ヶ丘※	住所	緑ヶ丘町 35 番 11 号	川上町、緑ヶ丘町、下田町、(七窪地区を除く)、岡之原町 (3796、4082～4300 番地を除く)
	電話	099-295-9870	
	FAX	099-295-9871	
西伊敷	住所	西伊敷 3 丁目 16 番 18 号	伊敷町、犬迫町、皆与志町、小山田町、千年 1・2 丁目、伊敷 1～8 丁目、西伊敷 1～7 丁目、花野光ヶ丘 1・2 丁目、小野町 (一部を除く)、岡之原町 (3796、4082～4300 番地)
	電話	099-295-4007	
	FAX	099-295-4008	
伊敷台	住所	伊敷台 2 丁目 17 番 15 号	西坂元町、下伊敷町、若葉町、下田町 (七窪地区)、玉里団地 1～3 丁目、伊敷台 1～7 丁目、下伊敷 1～3 丁目、小野 1～4 丁目、坂元町 (実方、川添地区を除く)、東坂元 2 丁目 (1～18 番、20 番、41 番)、小野町 (高山、松之口、平松、鶴ノ村の一部)
	電話	099-218-8760	
	FAX	099-218-8761	
上町	住所	大竜町 3 番 17 号	清水町、祇園之洲町、鼓川町、池之上町、稲荷町、春日町、柳町、浜町、上竜尾町、下竜尾町、冷水町、長田町、大竜町、上本町、小川町、易居町、名山町、本港新町、山下町、中町、金生町、城山町、泉町、住吉町、堀江町、大黒町、呉服町、坂元町の実方、川添地区、吉野町の磯、花倉、三船、竜ヶ水、平松地区、東坂元 1～4 丁目 (2 丁目 1～18、20、41 番を除く)
	電話	099-219-4815	
	FAX	099-219-4816	
城西	住所	薬師 1 丁目 16 番 9 号	城山 1・2 丁目、西田 1～3 丁目、常盤 1・2 丁目、草牟田 1・2 丁目、永吉 1～3 丁目、明和 1～5 丁目、原良 1～7 丁目、薬師 1・2 丁目、城西 1～3 丁目、鷹師 1・2 丁目、新照院町、草牟田町、玉里町、原良町、常盤町
	電話	099-813-0130	
	FAX	099-813-0131	
桜島※	住所	桜島藤野町 1456 番地 1 (桜島地区保健センター内)	野尻町、持木町、東桜島町、古里町、有村町、黒神町、高免町、桜島赤水町、桜島赤生原町、桜島小池町、桜島西道町、桜島白浜町、桜島武町、桜島藤野町、桜島二俣町、桜島松浦町、桜島横山町、新島町
	電話	099-245-2525	
	FAX	099-245-2526	

事業所名	住所・電話		管轄町名
松元※	住所	上谷口町 2883 番地 (松元支所 3 階)	石谷町、入佐町、上谷口町、直木町、春山町、福山町、松陽台町、四元町、平田町
	電話	099-278-7131	
	FAX	099-278-7132	
武・田上	住所	田上 3 丁目 13 番 2 号	武 1~3 丁目、紫原 7 丁目、田上町、田上 1~8 丁目、田上台 1~4 丁目、西別府町、西陵 1~8 丁目、上荒田町 (50~57 番)、唐湊 1・2 丁目 (1 丁目 11~13 番を除く)、向陽 1 丁目 (1~4 番、5 番 1~3 号、10~12 番を除く)、広木 1~3 丁目 (2 丁目 36 番、3 丁目 1・2 番、3 番 15 号、5 番 7 号と 15 号を除く)
	電話	099-284-0620	
	FAX	099-284-0621	
武岡※	住所	武岡 5 丁目 17 番 8 号	武岡 1~6 丁目、小野町 (西之谷地区)
	電話	099-298-5801	
	FAX	099-298-5802	
中央	住所	城南町 32 番 11 号	平之町、東千石町、西千石町、照国町、新町、船津町、城南町、松原町、南林寺町、甲突町、錦江町、新屋敷町、樋之口町、山之口町、千日町、加治屋町、中央町、上之園町、上荒田町 (50~57 番を除く)
	電話	099-219-4061	
	FAX	099-219-4062	
鴨池北	住所	鴨池 2 丁目 25 番 1-11 号 (中央保健センター 2 階)	高麗町、荒田 1・2 丁目、与次郎 1・2 丁目、下荒田 1~4 丁目、天保山町、鴨池新町、鴨池 1・2 丁目、郡元 1~3 丁目、真砂町、真砂本町
	電話	099-812-8825	
	FAX	099-812-8826	
鴨池南	住所	新栄町 1 番 11 号	唐湊 3・4 丁目、郡元町、南郡元町、東郡元町、三和町、紫原 1~6 丁目、西紫原町、南新町、日之出町、向陽 2 丁目、宇宿 1~9 丁目、中央港新町、新栄町、広木 2 丁目 36 番、広木 3 丁目 (1・2 番、3 番 15 号、5 番 7 号と 15 号)、唐湊 1 丁目 (11~13 番)、向陽 1 丁目の一部 (1~4 番、5 番 1~3 号、10~12 番)
	電話	099-813-0880	
	FAX	099-813-0881	
谷山北	住所	自由ヶ丘 1 丁目 1 番 8 号	桜ヶ丘 1~8 丁目、自由ヶ丘 1・2 丁目、中山 1・2 丁目、山田町、中山町 (松林柳ヶ谷地区を除く)
	電話	099-284-5320	
	FAX	099-284-5323	
星ヶ峯※	住所	星ヶ峯 3 丁目 6 番 7 号	皇徳寺台 1~5 丁目、星ヶ峯 1~6 丁目、五ヶ別府町
	電話	099-203-0400	
	FAX	099-203-0380	
谷山中央	住所	谷山中央 3 丁目 383 番地 18	小松原 1・2 丁目、清和 1~4 丁目、東谷山 1~7 丁目、谷山中央 1~8 丁目、西谷山 1・2・4 丁目、小原町、魚見町、上福元町、東開町、希望ヶ丘町、西谷山 3 丁目 (35~39 番を除く)、中山町 (松林・柳ヶ谷地区)、下福元町 (大久保、大脇原、玉利、勘場、木屋宇都)
	電話	099-263-6260	
	FAX	099-263-6261	
谷山南	住所	坂之上 2 丁目 17 番 1 号	錦江台 1~3 丁目、坂之上 1~8 丁目、光山 1・2 丁目、平川町、卸本町、南栄 1~6 丁目、谷山港 1~3 丁目、七ツ島 1・2 丁目、和田 1~3 丁目、慈眼寺町、西谷山 3 丁目の一部 (35~39) 番、下福元町 (大久保、大脇原、玉利、勘場、木屋宇都を除く)
	電話	099-297-5301	
	FAX	099-297-5302	
喜入※	住所	喜入町 7000 番地 (喜入支所 2 階)	喜入瀬々串町、喜入中名町、喜入生見町、喜入前之浜町、喜入町、喜入一倉町
	電話	099-343-5131	
	FAX	099-343-5132	



## 【行政窓口】 認知症支援室

住 所：山下町 11 番 1 号

電 話：099-808-2805

相談日時：月曜日～金曜日 8 時 30 分～ 17 時 15 分 (祝日・年末年始を除く)

・ 認知症の相談窓口  
・ 各種認知症施策  
など



## 10. その他の資料・情報

### 鹿児島県

- ・ 認知症支援・相談窓口
- ・ 認知症に関する情報
- ・ 認知症関連資料 など



### 厚生労働省

- ・ 認知症施策
- ・ 「認知症とともに生きる希望宣言」
- ・ 「認知症について知りたい方へ」 など



### 認知症介護情報ネットワーク (DC ネットワーク)

- ・ 認知症について
- ・ 本人家族向けリーフレット
- ・ 災害時の支援ガイド など



### 輝きライフ

- ・ 鹿児島市の高齢者保健福祉施策
- ・ 介護保険について など



～メモ欄～



## 認知症あんしん相談ガイドブック（認知症ケアパス）

令和4年発行

鹿児島市 認知症支援室  
〒892-8677 鹿児島市山下町11番1号  
電話（直通）099-808-2805  
FAX 099-224-1539



（認知症ケアパスデータ）